



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年7月29日

上場会社名 サイオス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3744 URL <https://www.sios.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 喜多 伸夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 小林 徳太郎 (TEL) 03-6401-5111  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	8,079	11.0	295	443.2	316	446.0	234	—
2020年12月期第2四半期	7,276	5.2	54	42.0	57	△17.9	19	—

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 271百万円(—%) 2020年12月期第2四半期 8百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	27.06	—
2020年12月期第2四半期	2.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	6,465	1,739	26.1
2020年12月期	6,851	1,548	21.9

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 1,686百万円 2020年12月期 1,500百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,700	5.8	480	103.2	510	98.9	390	25.8	44.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期 2 Q	8,874,400株	2020年12月期	8,874,400株
② 期末自己株式数	2021年12月期 2 Q	205,838株	2020年12月期	205,838株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期 2 Q	8,668,562株	2020年12月期 2 Q	8,668,628株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 本資料に記載されるサービス・商品名等は、当社又は各社等の登録商標又は商標です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	10
(追加情報)	12
(重要な後発事象)	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

<当第2四半期連結累計期間の概況>

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大の影響により、厳しい状況が続いております。日本においても、COVID-19拡大の収束時期を見通すことは難しく、引き続き、経済の先行き不透明感が強い状況にあります。

一方、当社グループを取り巻く事業環境においては、リモートワーク環境の整備、クラウド環境への移行など、デジタルトランスフォーメーション（DX）（\*1）への積極的な投資が継続しております。当社グループはこれを好機とし、さらなる事業成長を実現すべく、お客様のDX推進に資する高付加価値の製品・サービスを提供するとともに、連結子会社の再編統合に伴いクロスセリングの強化に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間の各セグメントの業績は、次の通りとなりました。

## ① オープンシステム基盤事業

COVID-19拡大を背景として、顧客におけるDXへの積極的な投資が継続しており、Red Hat Enterprise Linux(\*2)をはじめとするRed Hat, Inc. 関連商品(\*3)は好調な増収、主力自社製品である「LifeKeeper」(\*4)は順調な増収となりました。これらにより、売上高は5,054百万円（前年同期比20.8%増）、セグメント利益は215百万円（前年同期は5百万円の損失）となりました。

## ② アプリケーション事業

MFP向けソフトウェア(\*5)製品は、出荷本数が増加したこと、前期までにサブスクリプション(\*6)方式で契約した分が今期の売上に貢献したことにより、好調な増収となりました。「Gluegentシリーズ」(\*7)も好調な増収となりました。一方、金融機関向けシステム開発・構築支援は減収となりました。また、前期において放送局向けWebサービス事業及び社会公共アウトソーシングサービス事業を他社に移転したことも減収要因となりました。これらにより、売上高は3,024百万円（前年同期比2.2%減）となりました。

利益面では、前述の通り、MFP向けソフトウェア製品、「Gluegentシリーズ」等の自社製品の販売が好調に推移したことから、セグメント利益は79百万円（同32.7%増）となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は8,079百万円（前年同期比11.0%増）となり、同期間では過去最高の売上高を達成いたしました。利益面では、営業利益は295百万円（同443.2%増）、経常利益は316百万円（同446.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は234百万円（前年同期は19百万円の利益）となりました。

また、当社グループの重視する経営指標であるEBITDA（営業利益+減価償却費+のれん償却額）とROIC（年率換算数値、税引後営業利益÷（株主資本+有利子負債））は、次の通りとなりました。

EBITDA：334百万円（前年同期比231.6%増）

ROIC（年率換算数値）：16.9%（前年同期は3.5%）

## (\*1) デジタルトランスフォーメーション（DX）

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。

## (\*2) Red Hat Enterprise Linux

オープンソースソフトウェア&サービス・プロバイダーRed Hat, Inc. が開発するLinux OS。

## (\*3) Red Hat, Inc. 関連商品

オープンソースソフトウェア&サービス・プロバイダーRed Hat, Inc. が開発するオープンソースの製品。

## (\*4) LifeKeeper

本番稼働のサーバーとは別に同じ環境の予備サーバーを待機させ、万が一の障害の際には自動的に予備サーバーに業務を引き継がせる役割を担うソフトウェア。

(\*5) MFP向けソフトウェア

プリンタ、スキャナー、コピー、FAX等複数の機能を搭載した機器をMFP(Multifunction Peripheralの略)という。MFP上で利用できる文書管理ソフトウェア「Quickスキャン」「Speedoc」等。

(\*6) サブスクリプション

ソフトウェア等の製品・サービスの提供に対して、定期的に定額課金または従量課金するモデル。

(\*7) Gluegentシリーズ

IDの管理をクラウドで行うサービス「Gluegent Gate」をはじめ、クラウド型ワークフローの「Gluegent Flow」、Google Calendarにチームメンバーの予定管理機能等を付加した「Gluegent Appsグループスケジューラ」等、企業におけるクラウドを利用した業務効率化等を支援するサービス。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

流動資産は、商品の減少485百万円等の要因により、5,652百万円（前連結会計年度末比6.7%減）となりました。

固定資産は、投資有価証券の増加46百万円等の要因により、812百万円（同2.6%増）となりました。

この結果、総資産は、6,465百万円（同5.6%減）となりました。

②負債

流動負債は、買掛金の減少865百万円等の要因により、4,211百万円（同11.3%減）となりました。

固定負債は、長期借入金の減少61百万円等の要因により、514百万円（同6.9%減）となりました。

この結果、負債合計は、4,725百万円（同10.9%減）となりました。

③純資産

純資産合計は、当第2四半期連結累計期間において親会社株主に帰属する四半期純利益234百万円を計上したこと等の要因により、1,739百万円（前連結会計年度末比12.4%増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2021年1月28日に公表した2021年12月期の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（2021年7月29日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,858,289	3,240,834
受取手形及び売掛金	2,311,150	1,898,308
商品	491,228	5,598
仕掛品	26,741	31,137
前渡金	245,565	259,464
その他	127,097	217,758
貸倒引当金	△200	△200
流動資産合計	6,059,872	5,652,900
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	76,527	69,807
その他（純額）	55,086	73,956
有形固定資産合計	131,614	143,764
無形固定資産		
ソフトウェア	110,467	98,946
その他	1,781	1,781
無形固定資産合計	112,249	100,728
投資その他の資産		
投資有価証券	233,775	280,424
退職給付に係る資産	47,093	52,049
差入保証金	193,996	184,046
その他	77,319	55,901
貸倒引当金	△4,221	△4,221
投資その他の資産合計	547,963	568,201
固定資産合計	791,826	812,693
資産合計	6,851,698	6,465,594

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,845,041	979,833
短期借入金	50,000	-
1年内返済予定の長期借入金	123,120	123,120
リース債務	7,099	6,027
未払法人税等	57,673	43,863
前受金	2,070,735	2,573,536
賞与引当金	35,328	-
受注損失引当金	604	97
その他	561,448	485,384
流動負債合計	4,751,052	4,211,862
固定負債		
長期借入金	290,500	228,940
退職給付に係る負債	241,315	254,034
リース債務	8,908	19,444
長期預り金	11,632	11,632
固定負債合計	552,357	514,051
負債合計	5,303,409	4,725,913
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,520	1,481,520
利益剰余金	349,766	497,626
自己株式	△87,254	△87,254
株主資本合計	1,744,031	1,891,892
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,848	△3,816
為替換算調整勘定	△236,209	△201,998
その他の包括利益累計額合計	△243,057	△205,814
新株予約権	47,315	53,603
純資産合計	1,548,289	1,739,680
負債純資産合計	6,851,698	6,465,594

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
売上高	7,276,483	8,079,445
売上原価	5,097,568	5,592,718
売上総利益	2,178,914	2,486,726
販売費及び一般管理費	2,124,512	2,191,237
営業利益	54,402	295,489
営業外収益		
受取利息	3,956	2,242
為替差益	9,053	-
デリバティブ評価益	-	35,479
持分法による投資利益	-	19,756
その他	7,887	7,329
営業外収益合計	20,897	64,808
営業外費用		
支払利息	1,617	1,131
投資事業組合運用損	1,269	-
持分法による投資損失	11,087	-
デリバティブ評価損	3,172	-
為替差損	-	42,581
その他	214	255
営業外費用合計	17,362	43,968
経常利益	57,938	316,329
特別利益		
固定資産売却益	-	74
特別利益合計	-	74
特別損失		
固定資産除却損	615	2,856
ゴルフ会員権評価損	268	-
特別損失合計	883	2,856
税金等調整前四半期純利益	57,055	313,546
法人税、住民税及び事業税	37,245	46,758
法人税等調整額	-	32,242
法人税等合計	37,245	79,000
四半期純利益	19,809	234,546
親会社株主に帰属する四半期純利益	19,809	234,546



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	19,809	234,546
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,687	3,032
為替換算調整勘定	△8,206	33,592
持分法適用会社に対する持分相当額	103	618
その他の包括利益合計	△11,791	37,242
四半期包括利益	8,018	271,789
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,018	271,789

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	57,055	313,546
減価償却費	46,192	39,461
のれん償却額	428	-
受取利息及び受取配当金	△4,464	△2,508
支払利息	1,617	1,131
投資事業組合運用損益(△は益)	1,269	-
持分法による投資損益(△は益)	11,087	△19,756
売上債権の増減額(△は増加)	145,501	420,868
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,771	481,234
仕入債務の増減額(△は減少)	△83,122	△865,208
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△4,208	12,718
前受金の増減額(△は減少)	367,997	467,414
前渡金の増減額(△は増加)	△72,610	△13,898
未払消費税等の増減額(△は減少)	91,035	△29,776
その他	△14,223	△65,140
小計	538,783	740,084
利息及び配当金の受取額	4,464	2,508
利息の支払額	△1,617	△1,131
法人税等の還付額	30,033	-
法人税等の支払額	△31,657	△97,059
営業活動によるキャッシュ・フロー	540,005	644,402
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△130,000	-
定期預金の払戻による収入	130,000	130,000
有形固定資産の取得による支出	△2,134	△7,119
無形固定資産の取得による支出	△44,975	△3,300
差入保証金の差入による支出	△17,741	△7,297
差入保証金の回収による収入	336	-
資産除去債務の履行による支出	-	△30,535
投資有価証券の取得による支出	△25,000	△25,200
投資事業組合からの分配による収入	19,813	-
関係会社貸付けによる支出	△21,542	-
その他	271	△8,559
投資活動によるキャッシュ・フロー	△90,971	47,989
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△42,707	△86,938
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	△50,000
長期借入金の返済による支出	△67,391	△61,560
その他	△4,120	△9,529
財務活動によるキャッシュ・フロー	△114,219	△208,027
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,751	28,179
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	329,063	512,544
現金及び現金同等物の期首残高	2,136,069	2,728,289
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,465,132	3,240,834

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	オープンシステ ム基盤事業	アプリケー ション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,183,428	3,092,935	7,276,363	120	7,276,483
セグメント間の内部売上高 又は振替高	694	1,498	2,192	△2,192	—
計	4,184,122	3,094,433	7,278,555	△2,072	7,276,483
セグメント利益 又は損失(△)	△5,517	59,800	54,282	120	54,402

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(参考情報)

地域に関する情報

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

売上高

前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

(単位：千円)

日本	米州	欧州	その他の地域	計
6,959,197	217,520	69,551	30,213	7,276,483

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	オープンシステ ム基盤事業	アプリケー ション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,054,452	3,024,692	8,079,145	300	8,079,445
セグメント間の内部売上高 又は振替高	928	9,828	10,757	△10,757	—
計	5,055,381	3,034,520	8,089,902	△10,457	8,079,445
セグメント利益	215,807	79,382	295,189	300	295,489

(注) セグメント利益又の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (参考情報)

## 地域に関する情報

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

## 売上高

当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

(単位：千円)

日本	米州	欧州	その他の地域	計
7,742,208	221,740	78,596	36,899	8,079,445

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。